

2021年8月8日CS レジユメ (参考資料:「成長」)

CS (教会学校) のみなさま、

おはようございます! コロナが続いていますが、聖書のみ言葉を共に学びましょう。

【テーマ】「さばかない」

【聖書のみ言葉】

マタイの福音書7:1-5を読みましょう。

【み言葉の説明】

イエスさまは人々を見つめながら、言いました。「さばいてはいけません」。さばくとは、「あの人のああいうところは、こういうところは良くない」と批判することです。人の良くないところを教えるのは、そんなに悪いことでしょうか?

私たちが人を「さばく」のは、その人に「あなたの目に、小さなごみがついているから、取ってあげますよ」と言うけれど、自分の目にある大きな梁に気づいていないからだ、イエスさまは言います。

神さまの前に罪を犯さない人はいません。しかし、イエスさまはそんな私たちをあわれんで、その罪を赦すために、十字架で死んでくださいました。イエスさまのその愛を忘れてしまうと、自分はいつとも正しいと勘違いして、大きな態度で相手をさばいてしまうのです。人をさばくことができるのは、完全な神さまだけなのです。

【み言葉の適用】

悪いことをしている人がいるならば、その人は悪い人と決めつけたり、悪口を言ったりするのではなく、その人のために祈り、優しい心で接し、時として勇気をもって止めなよと伝えることも大切でしょう (ガラテヤ 6:1-5)。しかし、荷よりも、自分の目にあるかもしれない梁に神さまに気づかせてもらい、悔い改め、それを取り除いてもらいましょう。

【お祈り】

神さま、自分の罪に気づかされ、悔い改める者とさせてください。アーメン。

ありがとうございました! 新しい一週間も神さまの祝福が豊かにありますように!